

プログラム 第1会場 (コンベンションホール西)

8:00～ 開場(受付開始)

8:45～8:50 世話人挨拶 中塔 辰明 (岡山済生会総合病院)

8:50～9:00 病院長挨拶 塩出 純二 (岡山済生会総合病院 院長代理)

9:00～9:40 基調講演

座長：迫 康博 (福岡県済生会飯塚嘉穂病院)

糖尿病臨床の進歩と展望

渥美 義仁 (東京都済生会中央病院顧問、永寿総合病院糖尿病臨床研究センター長)

9:40～10:10 教育講演

座長：宮岡 弘明 (済生会松山病院)

先進糖尿病治療とチームビルディング

利根 淳仁 (岡山済生会総合病院 糖尿病センター)

10:10～11:30 一般演題1

座長：英 肇 (済生会和歌山病院 糖尿病・代謝内科)
石井 達哉 (東京都済生会向島病院)

1-1 済生会松山病院『低血糖マニュアル』の改定経過 ～スタッフの声で改訂を繰り返した最新版～

○徳野みどり¹⁾、兵頭 千恵¹⁾、梅岡 二美²⁾、宮岡 弘明²⁾

1) 済生会松山病院 看護部、2) 済生会松山病院 甲状腺・糖尿病センター

1-2 胃内視鏡検査対象者の低血糖マニュアル作成 ～院内・低血糖マニュアルを改訂して～

○吉野 明美¹⁾、徳野みどり¹⁾、兵頭 千恵¹⁾、平田 由夏²⁾、村上 英広³⁾、
梅岡 二美⁴⁾、宮岡 弘明⁴⁾

1) 済生会松山病院 看護部、2) 済生会松山病院 薬剤部、3) 済生会松山病院 内科、
4) 済生会松山病院 甲状腺・糖尿病センター

1-3 DKAにて初めて糖尿病と診断された摂食障害を伴う1型糖尿病患者の一例

○藤井 淳子¹⁾、太田 充²⁾、山藤 知宏²⁾、木原 徹也¹⁾、神谷 秀佳¹⁾、池水 彩夏¹⁾、
安田浩一朗²⁾

1) 大阪府済生会野江病院 栄養管理科、2) 大阪府済生会野江病院 糖尿病・内分泌内科

1-4 舞踏症状を契機に2型糖尿病の診断となった1例

○野殿 光貴¹⁾、澤田 布美¹⁾、下家 恵一²⁾、中村 亜季¹⁾、井口 志洋¹⁾、
工藤 佳奈¹⁾、有田 好之¹⁾、迫 康博¹⁾

1) 福岡県済生会飯塚嘉穂病院 内科、2) 福岡県済生会飯塚嘉穂病院 神経内科

1-5 重症糖尿病ケトアシドーシスを発症した外国人旅行者の一例

○甲斐田実里、岡本佳那子、伊奈雄二郎、関口 直孝

済生会福岡総合病院 糖尿病内科

1-6 人工臓腑が周術期血糖管理に有効であった一症例

○今井 佑輔¹⁾、勅使川原早苗¹⁾、妹尾 真弓¹⁾、利根 淳仁¹⁾、浦上 経子¹⁾、
西本 剛²⁾、児島 亨³⁾、仁熊 健文³⁾、中塔 辰明¹⁾

1) 岡山済生会総合病院 内科、2) 岡山済生会総合病院 医療技術部、

3) 岡山済生会総合病院 外科

1-7 当院におけるFGMの使用経験～CGMデータに基づく糖尿病療養指導～

○英 肇¹⁾、荒古 道子¹⁾、玉川 えり¹⁾、山本 昇平¹⁾、太地真衣美¹⁾、
谷山 優佳²⁾、硯 祐賀子²⁾、原田 玲子²⁾、阪本 郁代³⁾、高田 麻未³⁾、
久保 光史³⁾

1) 済生会和歌山病院 糖尿病代謝内科、2) 済生会和歌山病院 栄養管理科、

3) 済生会和歌山病院 臨床検査科

12:00～12:50 ランチョンセミナー 1

座長：中村 直登（済生会京都府病院）

糖尿病患者における血糖管理 ～大規模研究結果を個別化治療に応用するには～

小田原雅人（東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌・リウマチ・膠原病内科学分野）

共催：日本イーライリリー株式会社／日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

13:00～13:10 次期世話人挨拶 迫 康博（福岡県済生会飯塚嘉穂病院）

13:10～14:00

特別講演

座長：中塔 辰明（岡山済生会総合病院）

CGM・CS II・SAP ～ update ～

西村 理明（東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科 主任教授）

14:10～16:00

ワークショップ1

インスリンポンプ・SAP治療とチーム医療

～ 1型糖尿病患者をチームで支える

座長：河合 俊英（東京都済生会中央病院 糖尿病・内分泌内科）

新谷 光世（大阪府済生会中津病院）

糖尿病デバイス黎明期の当院での取り組みと障壁

○渥美 義大

東京都済生会中央病院 糖尿病・内分泌内科

SAP療法のメリット・デメリットについて

○伊奈雄二郎

福岡県済生会福岡総合病院

MDIからの切り替えの実際

○池原佳世子

済生会横浜市東部病院

SAP療法中の外国人との関わりを通して得られた今後の課題

○柏山 和美

東京都済生会中央病院 看護部

インスリンポンプ・SAP治療を支える看護師の立場から

○檜原 直美

済生会横浜市東部病院

インスリンポンプ・SAP治療を支える ～薬剤師の視点から～

○水野 賀夫

福井県済生会病院 薬剤部

16:00～16:10

閉会挨拶

中塔 辰明（岡山済生会総合病院）

プログラム 第2会場 (コンベンションホール東)

10:10 ~ 11:30

一般演題2

座長：田丸 正明 (済生会今治第二病院)
星乃 明彦 (済生会熊本病院)

2-1 2型糖尿病を合併した高度肥満患者に対する継続的支援の1例

- 本村 英子¹⁾、淵上 実樹¹⁾、田添 有紀¹⁾、堀之内潤子¹⁾、水上さおり²⁾、
梶原奈津子²⁾、坂井雄太郎³⁾、木下 徹³⁾、澤田 布美⁴⁾、工藤 佳奈⁴⁾、迫 康博⁴⁾
1) 福岡県済生会飯塚嘉穂病院 栄養部、2) 福岡県済生会飯塚嘉穂病院 看護部、
3) 福岡県済生会飯塚嘉穂病院 薬剤部、4) 福岡県済生会飯塚嘉穂病院 糖尿病内科

2-2 外来患者に対する基礎カーボカウント指導導入後の経過

- 船場 友美¹⁾、岡本 憲一¹⁾、大森 佳代¹⁾、小助川愛未¹⁾、田村 美樹¹⁾、
阿久津貴子¹⁾、長島まゆみ²⁾、友常 健³⁾
1) 済生会宇都宮病院医療栄養科、2) 済生会宇都宮病院糖尿病認定看護師、
3) 済生会宇都宮病院糖尿病・内分泌内科

2-3 済生会松山病院における高度腎機能障害患者指導への取り組み ～理学療法士を含めた多職種への介入が有効であった一症例～

- 近藤 源¹⁾、田中 省吾¹⁾、清家 祐子²⁾、徳野みどり³⁾、兵頭 千恵³⁾、
杉 亜里沙³⁾、葦田 昌敬⁴⁾、越智 慶子⁵⁾、梅岡 二美⁶⁾、宮岡 弘明⁶⁾
1) 済生会松山病院 リハビリテーションセンター、2) 済生会松山病院 栄養科、
3) 済生会松山病院 看護部、4) 済生会松山病院 腎臓内科、5) 済生会松山病院 臨床検査部、
6) 済生会松山病院 甲状腺糖尿病センター

2-4 2型糖尿病患者のレジスタンス運動を取り入れた運動療法後の患者満足度調査

- 中村 文¹⁾、長島まゆみ¹⁾、川田 徳子¹⁾、神山 大地²⁾、友常 健³⁾
1) 済生会宇都宮病院 看護部、2) 済生会宇都宮病院 医療技術部理学療法課、
3) 済生会宇都宮病院 糖尿病・内分泌内科

2-5 当院における糖尿病透析予防指導による治療効果の検討について

- 梅岡 二美¹⁾、宮岡 弘明¹⁾、藤岡 耀祐²⁾、金本麻友美²⁾、山田 瑞穂²⁾、
清水 嵩之²⁾、玉井淳一郎²⁾、多田 藤政²⁾、村上 英広²⁾、岡田 武志²⁾、
越智 慶子³⁾
1) 済生会松山病院 甲状腺糖尿病センター、2) 済生会松山病院 内科、
3) 済生会松山病院 検査部

2-6 外科系病棟におけるインスリン自己注射手技指導について ～病棟スタッフ育成の試み～

- 頼田 貴也¹⁾、宮脇 陽子¹⁾、伊藤 瞭¹⁾、加来由依子¹⁾、岩城 文¹⁾、
兵頭 千恵¹⁾、徳野みどり¹⁾、梅岡 二美²⁾、宮岡 弘明²⁾
1) 済生会松山病院 看護部、2) 済生会松山病院 甲状腺・糖尿病センター

2-7 災害教育について考える

～大切なのは実際に備える行動を起こせるかどうか～

- 兵頭 千恵¹⁾、徳野みどり¹⁾、杉 亜里沙¹⁾、高垣 純子²⁾、近藤 源³⁾、
宮本 拓弥⁴⁾、清家 祐子⁵⁾、梅岡 二美⁶⁾、宮岡 弘明⁶⁾
1) 済生会松山病院 看護部、2) 済生会松山病院 薬剤部、
3) 済生会松山病院 リハビリセンター、4) 済生会松山病院 検査部、
5) 済生会松山病院 栄養部、6) 済生会松山病院 糖尿病・甲状腺センター

12:00～12:50 ランチョンセミナー 2

座長：関口 直孝（福岡県済生会福岡総合病院 糖尿病内科）

2型糖尿病治療の update

坂口 一彦（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・総合内科学分野 総合内科学部門）

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

14:10～16:00 ワークショップ2 血糖モニタリング技術の進歩とチーム医療 ～血糖モニタリング技術の進歩を療養支援に生かす～

座長：安田浩一郎（大阪府済生会野江病院）

友常 健（栃木県済生会宇都宮病院 糖尿病・内分泌内科）

済生会宇都宮病院におけるカーボカウント指導の実際

- 岡本 憲一
栃木県済生会宇都宮病院 医療栄養科 調理課

CGM・FGM を使用中の糖尿病患者の血糖推移から推測される 機器の特徴

- 大中 恵¹⁾、野村 暢彦¹⁾、太田 充²⁾、山藤 知宏²⁾、高橋 一栄¹⁾、安田浩一郎²⁾
1) 大阪府済生会野江病院 薬剤科、2) 大阪府済生会野江病院 糖尿病・内分泌科

血糖モニタリング技術と看護の力を融合させた療養支援と チームコーディネーション

- 佐藤真理子
岡山済生会外来センター病院 看護外来室

血糖モニタリング技術の進歩とチーム医療 —診療現場での活用術—

- 比嘉真理子
済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科